

須田中学校

加茂市後須田809番地

TEL 52-6019 FAX 52-7193

- ・創立 昭和22年5月15日
- ・校長 馬場 毅
- ・教頭 近藤 浩一
- ・教職員数 16人
- ・学級数 3
- ・生徒数 58人 (H23. 5. 1 現在)

1. 学校の特徴

信濃川で加茂市の市街地と隔てられた平場農村地帯に学区があり、水稲と果樹栽培を中心とした兼業農家が多い。しかし、近年工業団地の進出で純農村地域から工業地域へと変わりつつある。保護者も、農業から近隣の会社へ勤める会社員の割合が増えてきている。学校教育に対して協力的な保護者が多い。

校舎は、鉄筋コンクリート3階建てである。校地は広く、四季折々に咲く花壇の花と松の緑に満ちている。恵まれた教育環境の中で、学校生活が営まれている。

生徒は素直で明るく、奉仕的な活動に真剣に取り組む。学習に対しては、落ち着いて臨むがやや消極的で、自己表現を伴う学習に不十分さも見られる。基礎学力の定着を図る学習指導を一層推進し、学ぶ喜びと自信を体得させるとともに実効ある「総合的な学習の時間」を実施し、自ら学び自ら考え、的確に表現して行動する力を身につけさせるよう努力している。

2. 学校経営の基本方針

いつも、誰とでも明るい挨拶が交わされ、生徒が夢と希望をもち、何事にも主体的に取り組んでいくことのできる学校生活の実現を目指す。

- (1) 学力の向上を目指し、学び合い、共に高まろうとする生徒の育成
- (2) 他とともによりよいものを求めようとする生徒の育成
- (3) 共に体力の向上に励み、調和の取れた食事を摂ろうとする生徒の育成
- (4) 小中連携の推進：事業の内容の充実と新規事業の策定・実施
- (5) 平成24年度の市指定研究（道徳教育）に向けた準備

3. 沿革の概要

- | | | |
|------------------------|---------------------|---------------------|
| ・昭22. 5 須田村立須田中学校として創立 | ・昭48. 7 プール竣工 | ・平6. 6 プール大規模改修竣工 |
| ・昭26. 12 独立校舎竣工 | ・昭52. 10 創立30周年記念式典 | ・平9. 10 創立50周年記念式典 |
| ・昭30. 11 加茂市立須田中学校と改称 | ・昭60. 2 校舎改築竣工 | ・平10. 11 心の教室、保健室改装 |
| ・昭33. 1 体育館竣工 | ・平3. 1 校舎増築竣工 | ・平22. 11 体育館耐震補強工事 |
| ・昭37. 2 特別教室竣工 | ・平3. 10 体育館大規模改修竣工 | |

4. 特色ある教育活動

○学力の向上

- ・生徒一人一人の進路実現を意識させた学習に努める。
- ・「授業のルール」をタイムリーに徹底指導し、評価し習慣化を図る。
- ・家庭学習の習慣化を図る。「学習指導部」と「特別活動部」が中心となって、より効果的な「自学ノート」の活用方法・処理・評価を進める。

○豊かな心の育成

- ・支持的・向上的風土ある学習集団づくりを核にした学級経営に努める。
- ・常に高めあう、より質の高い学級集団づくりを目指し、構成的グループエンカウンターの手法やピースメソッド等を活用した取組や「話し合い活動」を核とした学級活動を大切にする。
- ・生徒同士が互いに認め合い、磨き合い、「自己肯定感やコミュニケーション能力」を育む活動や体験を積極的に推進する。
- ・道徳教育の課題を明確にし、「規範意識」、「命を大切にする心」を育てる方策等を明示し、教育活動全体から実践する。
- ・体験活動等を道徳の時間と関連づけた指導の充実を図り、自己の考えを深めることができるような指導を工夫する。

○体力の向上

- ・教科体育や運動部活動等で積極的にランニングを取り入れ、基礎体力の向上を図る。
- ・「ハッスルタイム」で、持久力向上への取組を積極的に進める。(15分の清掃時間と平行して行う体力向上、持久力向上を目指した取組。ランニングやサーキットトレーニング、縄跳び等を行う。)
- ・食を中心とした健康教育を、家庭への啓発と共に、生徒会活動、学級活動等において計画的に取り組む。

○小中連携の推進

- ・一層の小中職員の交流の場を策定していく。(職員研修、地域行事等)
- ・「小中交流会」や「児童生徒交流会」の計画的、実効的推進を図る。(学力向上、豊かな心の育成、体力の向上等)
- ・児童生徒の交流の場をさらに開発していく。



教育目標

自ら燃えて課題に立ち向かい
積極的にたくましく実践しよう
—— 自主・誠実・実践 ——